

③コルテバ・アグリサイエンス日本

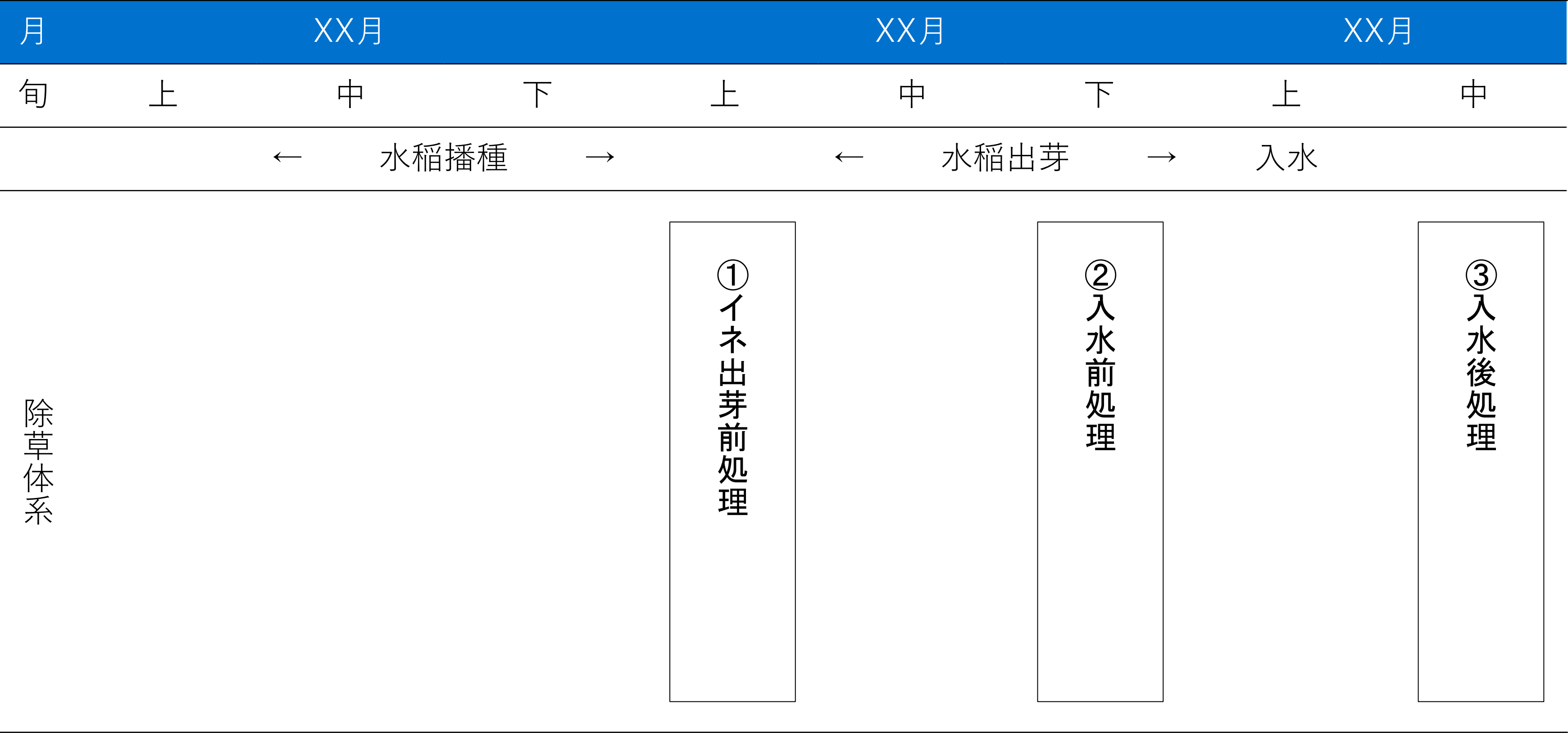
DDSRの除草体系について

コルテバ・アグリサイエンス日本（株）

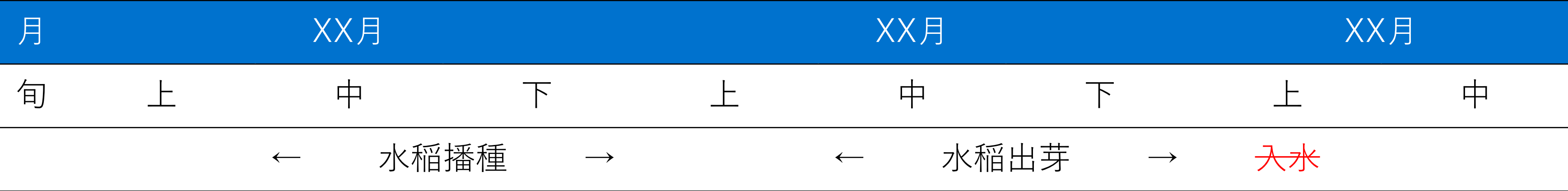
市場開発本部 東山 修一

2024/1/15

乾田直播栽培における一般的な除草体系

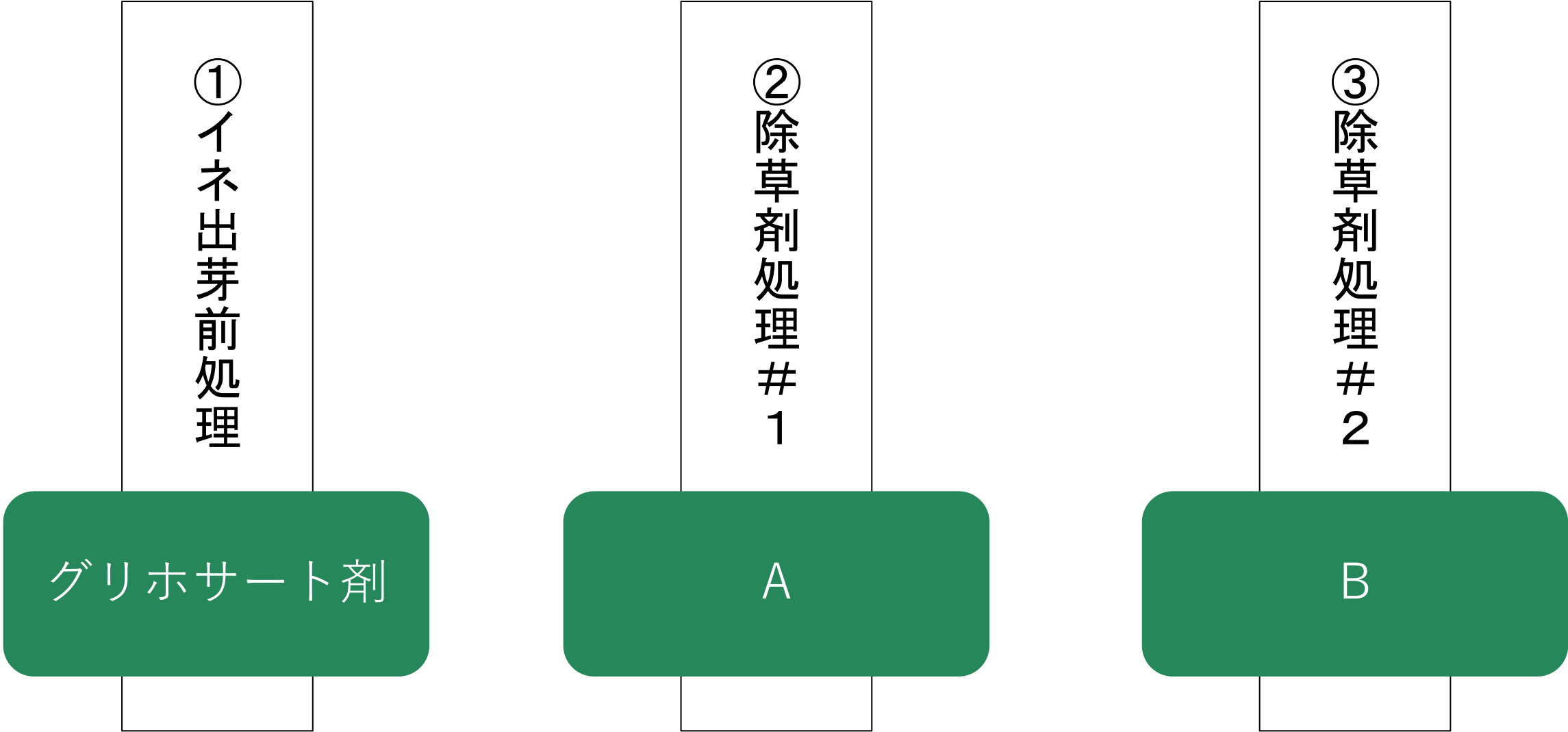


DDSRにおける除草体系（案）



除草体系

DDSRは通常の乾田直播栽培と比べ、入水機会が少ないため、通常の乾田直播栽培よりも雑草の発生が多いことが予想される
⇒水稻出芽後に複数回の除草剤（茎葉処理剤）処理が必要になることが多い



DDSRにおける除草体系（案）

コルテバで登録のある除草剤

雑草の発生状況	推奨除草剤	特長	注意事項
ヒエが中心	クリンチャーEW 無人航空機散布可	・発芽後から5葉期のノビエを防除 ・イネへの安全性が高い	・展着剤加用
ヒエ・広葉雑草が発生	ノブレクト乳剤	・クリンチャーとリンズコアの混合剤で、2つの異なる作用で5葉期ノビエに安定した効果を発揮 ・抵抗性ヒエ対策として有効	・カヤツリグサ科雑草には効果が低いので、それら雑草が混在するほ場では有効な剤と組み合わせて使用する
	ロイヤント乳剤	・ノビエやコナギ、クサネム、イボクサなどの防除におすすめ ・すばやい効果発現	・カヤツリグサ科雑草には効果が低いので、それら雑草が混在するほ場では有効な剤と組み合わせて使用する
	クリンチャーバスME 液剤	・クリンチャーとベンタゾンの混合剤 ・発芽後から5葉期までのノビエ、生育の進んだ広葉雑草や多年生雑草に対しても、高い効果を発揮	
	ワイドアタックSC 無人航空機散布可	・一つの成分でノビエを始め主要な広葉雑草やカヤツリグサ科雑草まで防除できる	

○ほ場の雑草発生状況に合わせて、各除草剤の特長を把握し、前項のA（除草剤処理#1）、B（除草剤処理#2）で使用する除草剤を選択する